

# 平成17年度 第16回 関東高等学校バスケットボール新人大会

平成18年2月11日(土)

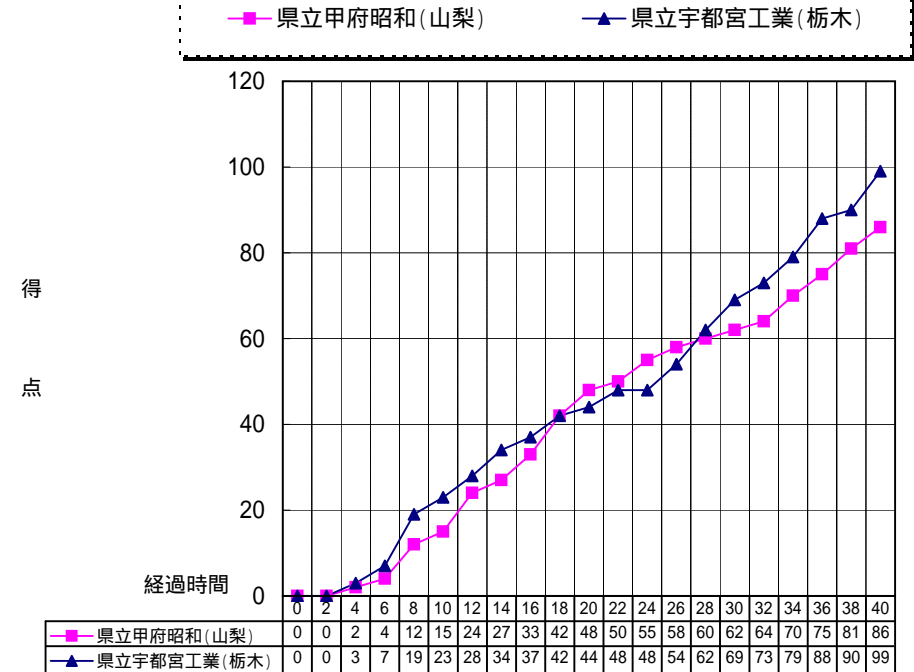
【男子】 1回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Aコート 第4試合

県立甲府昭和(山梨)	86	$\left. \begin{array}{l} 15 - 23 \\ 33 - 21 \\ 14 - 25 \\ 24 - 30 \\ - \end{array} \right\}$	99	県立宇都宮工業(栃木)
------------	----	--	----	-------------

県立甲府昭和(山梨)		コーチ 仙洞田 一郎														
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	橋爪 純	26	2	10	8	11	4	5	2	4	3	7	1	1	0	1
5	今井 星介															
6	山本 航司	10	0	0	5	9	0	0	5	1	8	9	1	0	0	1
7*	大塚 大司	10	2	10	2	5	0	0	3	0	2	2	1	2	0	5
8*	佐野 竜太	15	5	14	0	3	0	2	2	2	3	5	6	3	0	1
9*	長沼 太平	5	1	4	1	3	0	0	5	0	0	0	1	0	0	2
10	吉田 仁志															
11	阪井 博満	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
12	齋藤 光	9	1	2	3	5	0	0	4	0	0	0	3	2	0	0
13	大木 裕光	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	田中 亮	2	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
15	伊藤 裕太															
16*	白田 大輝	2	0	0	1	1	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1
17	青木 健	7	1	5	1	3	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
18	志村 将太															
チーム		86	12	46	22	41	6	9	26	9	22	31	13	8	0	11
*:スターティングメンバー		確率	26.1%	53.7%	66.7%											

県立宇都宮工業(栃木)		コーチ 千村 隆														
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	夏葉 和樹	28	0	0	10	10	8	10	2	1	9	10	3	4	1	5
5*	小玉 慶二郎	15	1	4	5	11	2	2	1	2	1	3	3	5	1	4
6	小笠原 隆一															
7*	山崎 貴宜	11	3	4	0	1	2	2	1	0	3	3	1	3	6	0
8	高津戸 通															
9	池田 彰夫															
10	松田 恵司															
11	黒澤 和樹															
12	小池 友都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	増渕 英治	3	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0
14	酒井 裕	9	1	3	3	5	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0
15*	石川 智啓	5	0	2	1	5	3	3	3	2	4	6	0	2	1	2
16	木村 登則	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
17	石川 雄大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
18*	松本 健太	28	0	0	13	17	2	5	3	6	9	15	0	1	2	6
チーム		99	5	13	33	50	18	25	12	13	28	41	7	17	12	18
*:スターティングメンバー		確率	38.5%	66.0%	72.0%											

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

甲府昭和とハーフコートマンツーマン、宇都宮工業ゾーンプレスゾーンからマンツーマンでゲームスタート。立ち上がり、両チームとも動きが硬く、得点が伸びない。しかし、宇都宮工業は#4夏葉が1対1を積極的に仕掛け先行をし、23-15とリードする。2Qに入り、硬さのとれた甲府昭和は#4橋爪の連続ゴール、#8佐野の3Pなどで一気に追い上げ、48-44と逆転して前半を終了。3Qも甲府昭和が主導権を握り、残り6分で55-48とリードを広げるが、宇都宮工業がディフェンスをゾーンプレスゾーンに変えると、甲府昭和にミスが増え、残り2分に#4夏葉のバスケットボールカウントで逆転、その後も#5小玉の3Pなどで69-62として3Q終了。4Qに入り、甲府昭和が必死の粘りを見せるが、宇都宮工業#18松本がオフェンスリバウンドを地道に頑張り、得点につなげる。結局、リバウンドで優位に立った宇都宮工業が99-86で勝利を収めたが、小さいながら、甲府昭和の頑張りも見事であった。

主審 茂泉 圭治 (神奈川)

副審 山田 豊 (千葉)

記入者 吉川 仁 (高体連)